

款	土木費	項	道路橋梁費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施 策 名	道路新設改良事業				
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり				
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要
	国県支出金	地方債	その他		
1,200,000	147,300	867,300		185,400	<ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 877,000 ・委託料 122,500 ・公有財産購入費 88,600 ・補償補填及び賠償金等 111,900

施 策 の 概 要

【施策の目的】

日常生活の利便性の向上及び生活環境の改善を図るとともに、歩行者及び自転車通行の安全を確保することを目的としています。

【施策の概要】

1. 道路改良工事	40路線	L = 8,313m	877,000千円
2. 測量設計委託	37路線	L = 11,105m	122,500千円
3. 用地取得	29路線	A = 8,740m ²	88,600千円
4. 物件移転補償			98,900千円
5. 役務費（登記料等）			9,823千円
6. 原材料購入			900千円
7. 事 務 費			2,277千円

※市道改良率45.51%，舗装率76.32%

路線数6,858路線，実延長1,504km（平成22年4月現在）



市道真鍋新町5号線整備状況

【期待される効果】

道路拡幅整備により日常生活の利便性の向上を図るとともに、歩行者・自転車通行の確保、緊急車輛等の通行を可能にすることにより、市民の安全と交通事故防止に寄与します。

款	土木費	項	道路橋梁費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	踏切歩道新設事業							
施策体系名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1,800				1,800	・委託料 1,800			

施策の概要

【施策の目的】

踏切内及び前後の市道に歩道を設置し，歩行者と自転車の安全な通行を確保することを目的としています。

【施策の概要】

本郷道踏切歩道整備

・委託料 1,800千円

【期待される効果】

踏切内の歩道設置により，渋滞緩和や踏切遮断機の待ち時間解消による通過時間の短縮効果が得られ，歩行者と車輛が円滑に通行できるようになり，安全を確保することができます。



本郷道踏切現況

款	土木費	項	道路橋梁費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施策名	橋梁耐震対策事業				
施策体系名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり				
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要
	国県支出金	地方債	その他		
49,000				49,000	・委託料 3,000 ・工事請負費 46,000

施策の概要

【施策の目的】

橋梁の耐震性を向上させ，地震災害時における避難路及び緊急輸送路の確保を図ることを目的としています。

【施策の概要】

工事等の名称	内 訳
東真鍋1号橋（木田余立体橋）耐震補強工事	耐震補強（落橋防止装置設置）工事 7箇所・橋脚補強工事
新川9号橋（神天橋）耐震補強実施設計委託	設計延長 35.4m 設計幅員 15.0m

【期待される効果】

落橋防止構造工事及び橋脚補強工事をすることで避難路及び緊急輸送路の東真鍋1号橋（木田余立体橋）の安全確保ができます。



東真鍋1号橋（木田余立体橋）現況

款	土木費	項	道路橋梁費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	道路新設改良事業（道整備交付金活用） 《合併特例債事業》							
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
180,000	87,500	83,100		9,400	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 123,000 ・ 公有財産購入費等 52,000 ・ 委託料 5,000 			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

新治地区から土浦市街地へのアクセス道路として、日常生活の利便性の向上及び生活環境の改善を図ることを目的としています。

【施策の概要】

- ① 虫掛66号線外整備事業
 - ・ 道路改良工事 L = 100m
 - ・ 用地取得

- ② 新治南314号線整備事業
 - ・ 道路改良工事 L = 650m
 - ・ 用地取得

- ③ 測量・設計委託

【期待される効果】

幹線（アクセス）道路の整備により、日常生活の利便性の向上と公共交通等によるネットワークの構築に寄与します。



市道虫掛66号線整備状況

款	土木費	項	道路橋梁費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施策名	道路新設改良事業 《合併特例債活用路線》				
施策体系名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり				
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要
	国県支出金	地方債	その他		
150,000		142,500		7,500	<ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 110,000 ・委託料 15,500 ・公有財産購入費 14,000 ・補償補填及び賠償金等 10,500

施策の概要

【施策の目的】

日常生活における市民の利便性が向上し、市の一体性の速やかな確立を図ることを目的としています。

【施策の概要】

- | | | | |
|--------------|-----|------------|-----------|
| 1. 道路改良工事 | 5路線 | L = 1,060m | 110,000千円 |
| 2. 測量設計委託 | 3路線 | L = 1,100m | 15,500千円 |
| 3. 用地取得 | 2路線 | A = 2,360㎡ | 14,000千円 |
| 4. 物件移転補償 | | | 10,000千円 |
| 5. 役務費（登記料等） | | | 500千円 |



市道小山崎90号線整備状況

※全体事業費 C = 2,306,659千円 執行率44.4% (平成22年4月現在)

【期待される効果】

旧新治村と土浦市街地を連絡する幹線道路を整備することにより、混雑解消等交通事情が改善され、新市内のネットワークの構築に寄与します。

款	土木費	項	河川費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	都市下水路整備事業・小規模排水路整備事業							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
353,000		233,200		119,800	・委託料 42,000 ・工事請負費 306,000 ・補償補填及び賠償金 5,000			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

豪雨による家屋の浸水被害や道路冠水の解消を図るため，雨水を速やかに排除する施設の整備を計画的に進めます。

【施策の概要】

都市下水路

- | | | | | |
|---------------|------------|--------------------------------|---------|----------|
| 1. 神立菅谷都市下水路 | 実施設計 | A = 28,000m ² (調整池) | , 整備工事 | L = 100m |
| 2. 西根竹の入都市下水路 | 整備工事 | L = 80m | | |
| 3. 殿里都市下水路 | 整備工事 | L = 100m | | |
| 4. 天川上高津都市下水路 | 整備工事 | L = 60m | | |
| 5. 中高津都市下水路 | 管理用道路整備工事 | W = 5.0m | L = 90m | |
| 6. 大岩田都市下水路 | 実施設計 | R125横断部・備前川吐出部 | | |
| 7. 西真鍋都市下水路 | 用地測量及び実施設計 | L = 150m | | |

小規模排水路

- | | | | |
|-------------------|-----------|-----------|-------------------------------|
| 1. 中高津地内小規模排水路 | 管理用道路整備工事 | W = 4.0m | L = 600m |
| 2. 中村東三丁目地内小規模排水路 | 整備工事 | L = 170m | |
| 3. 上高津新町地内小規模排水路 | 整備工事 | L = 60m | |
| 4. 田中一丁目地内小規模排水路 | 実施設計 | L = 165m, | 整備工事 L = 165m |
| 5. 西根地内小規模排水路 | 実施設計 | L = 400m | A = 3,000m ² (調整池) |



平成22年度整備状況
神立菅谷都市下水路 (神立東二丁目地内)

【期待される効果】

大雨による浸水被害が減少し，市民の生活環境の向上に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施 策 名	地域公共交通活性化・再生総合事業				
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり				
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要
	国県支出金	地方債	その他		
50,224			27,637	22,587	・負担金 48,000 ・備品購入費等 2,224

施 策 の 概 要

【施策の目的】

平成21年度に策定された「土浦市地域公共交通総合連携計画」に基づき、高齢者・学生等の交通弱者に対する移動手段の確保や環境負荷の小さい交通体系を構築するため、地域・住民、企業、交通事業者、行政の役割・責任のもと、公共交通活性化施策の展開を図ります。土浦市地域公共交通活性化協議会（学識経験者、国や県の関係機関、鉄道・バス事業者、地域代表等21名）へ負担金を交付し、協議会を中心として事業を実施します。

【施策の概要】

地域・住民、企業、交通事業者、行政の連携のもと、下記の施策を実施します。

①コミュニティ交通試験運行

- ・平成23年度下半期から、2地区(2台)試験運行を開始します。
- ・運行にあたっては、経費の7割を上限として行政（国・市）が支援します。

②公共交通案内板設置(荒川沖駅東西口) 2箇所

③公共交通利用促進PR（ホームページ更新, 点字版ガイドブック作成）

④市民モニターによるバス評価制度

⑤モビリティマネジメント

- ・教材を作成し、小学生を対象に公共交通の重要性、乗車時マナー等の講習を行います。

平成23年度事業費

- ・協議会負担金 48,000千円
- ・公共交通案内板設置 1,900千円



コミュニティ交通のイメージ

【期待される効果】

地域・住民の主体によるコミュニティ交通導入により、公共交通不便地域の解消に寄与します。また、情報提供等の各種施策により、公共交通維持・活性化に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	都市景観整備事業							
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
13,194	2,000			11,194	・委託料 12,000 ・需用費 454 ・報酬等 740			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

土浦市景観計画並びに景観条例の施行に伴う，景観審議会やアドバイザー制度の運営，景観形成ガイドラインを作成します。
 また，土浦小学校前の歴史の小径整備事業に向けて，住民参加によるワークショップを開催し，基本計画策定と実施設計を行います。

【施策の概要】

- ①都市景観整備事業
 - 景観形成ガイドラインの作成 (2,800千円)
 - 景観審議会，景観アドバイザー制度の運営
 - 公共サイン計画基礎調査 (1,200千円)
 - 建築物に対する修景補助の検討

- ②歴史の小径整備事業 (土浦小学校前)
 - 住民参加によるワークショップの開催
 - 歴史の小径整備の基本計画策定 (3,000千円)
 - 測量及び実施設計 (5,000千円)



歴史の小径 裁判所前通り

【期待される効果】

本市固有の財産である歴史景観，自然景観（霞ヶ浦，筑波山麓），都市景観の保全・維持及び向上に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施 策 名	特定幹線道路整備調査事業						
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり						
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
54,128		38,700		15,428	・工事請負費	43,000	
					・委託料	11,000	
					・需用費等	128	

施 策 の 概 要

【施策の目的】

平成17・18年度に実施した「土浦市総合交通体系調査」における優先整備路線の計画的な道路整備を進め、幹線道路網交通体系の確立を目指します。

荒川沖木田余線は、早期4車線化整備が必要ですが、4車線化までには期間を要することから、現在の道路幅員内で暫定3車線化を行い、交通混雑の緩和を図ります。

土浦市とつくば市との交通基盤面での強化を図るため、真鍋神林線については、延伸の検討を行います。

中心市街地のシンボルロードとして、中央立田線等の都市計画変更に向けた検討を行います。

【施策の概要】

- ①荒川沖木田余線車線改良事業（43,000千円）
 - ・暫定3車線化工事（県道土浦港線～国道354号線） L=2,030m
 - ・信号機移設工事（湖北1丁目交差点） 1箇所
- ②都市計画変更基礎資料作成調査(都市計画変更のための基礎的な資料作成)
 - ・都市計画変更検討路線 (11,000千円)
 - 真鍋神林線延伸，中央立田線等
 - ・都市計画道路廃止検討路線
 - 中貫白鳥線等

【期待される効果】

荒川沖木田余線の交通混雑が緩和され、周辺地域の利便性の向上と活性化に寄与します。

また、円滑で安心・安全な交通体系が構築されます。



款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	ノンステップバス導入促進事業							
施策体系名	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1,850				1,850	・補助金 1,850			

施策の概要

【施策の目的】

バリアフリー新法の制定に伴い、ノンステップバスの整備目標が約30%に引き上げられました。(本市では現在19%)
 ノンステップバスの導入を進め、交通弱者の社会生活の確保及び路線バスの利用促進を図ります。

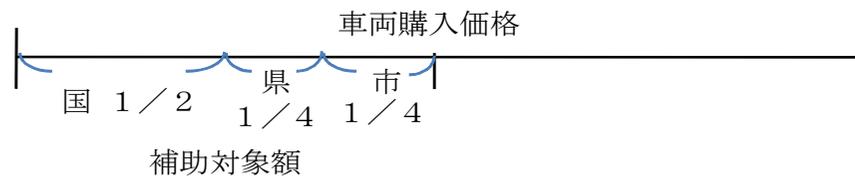
【施策の概要】

ノンステップバス導入事業者に対し、国と県との協調補助を行います。

(補助額算出方法)

購入車両価格 通常車両価格 補助対象額
 20,000千円 - 12,600千円 = 7,400千円

補助対象額 × 1/4 = 1,850千円



ノンステップバスのイメージ

【期待される効果】

路線バスのバリアフリー化を図ることにより、交通弱者等の外出の機会が増えます。
 また、路線バスの利用者が増え、公共交通の維持・活性化に寄与します。

款	土木費	項	道路橋梁費・都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------------	------	----	----	----	---------

施策名	バリアフリー推進事業				
施策体系名	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり				
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要
	国県支出金	地方債	その他		
12,394				12,394	・工事請負費 11,500 ・報償費 345 ・委託料 400 ・需用費等 149

施策の概要

【施策の目的】

土浦市バリアフリー基本構想に基づき、基本構想に位置付けされたバリアフリー化を図るために必要な特定事業を実施し、総合的なバリアフリー化の促進を図ることを目的としています。

【施策の概要】

○バリアフリー推進協議会の運営 (都市計画費：792千円)

基本構想の適正な進行管理を行います。

○バリアフリー教室の開催 (都市計画費：102千円)

「こころのバリアフリー」の推進を図るため、国土交通省、つくば国際大学との協働により、つくば国際大学において、学生や地域住民等を対象に、バリアフリー教室(車いすや高齢者の疑似体験など)を開催します。

○主なバリアフリー特定事業

① 荒川沖駅周辺

・市道Ⅰ級37号線舗装打換工事

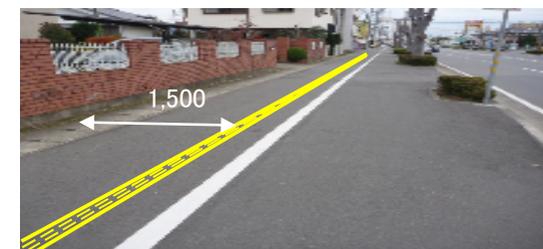
・荒川沖東三丁目1号線 視覚障害者用誘導ブロック設置工事

(道路橋梁費：10,000千円)

② 亀城公園トイレ改修工事 (都市計画費：1,500千円)



バリアフリー教室の様子



市道荒川沖東三丁目1号線

【期待される効果】

「どこでも、だれでも、自由に、使いやすく」というユニバーサルデザインの考え方に基づいた、高齢者、障害者を含むすべての人に、利用しやすい施設、設備等の整備をすることにより、市民の利便性の向上と移動の円滑化が促進されます。

また、バリアフリー教室などの啓発事業を通じて、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくりを推進します。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	神立駅西口地区土地区画整理事業							
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
100,396				100,396	・負担金 100,396			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

神立駅西口地区において，土地区画整理事業により，西口駅前広場及び都市計画道路神立停車場線等の整備を進め，駅前にふさわしいまちづくりを目指します。

施行者 土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合

施行面積 約2.2ha(土浦市 1.3ha, かすみがうら市 0.9ha)

都市施設概要 西口駅前広場 約4,800㎡, 都市計画道路神立停車場線 W=18m L=約2,380m

都市計画道路神立駅前西通り線 W=15m L=約210m

神立駅東西自由通路線 W=6m L=約40m

【施策の概要】

土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合への負担金（100,396千円）

①区画整理事業費分

事業計画，地区界・現況・分筆測量，換地設計

基本設計，駅舎・自由通路基本調査

※事業円滑化のため（独）都市再生機構に業務委託します。

②事務費分

③派遣職員人件費分

【期待される効果】

駅前広場，都市計画道路等の整備と共に橋上駅舎や自由通路を整備することにより，神立駅を中心とした健全で活力のある市街地の形成に寄与します。



西口駅前広場現況

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施 策 名	道路新設改良事業（常名虫掛線）・常名運動公園整備事業 《合併特例債事業》						
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり						
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
154,750	70,800	67,300		16,650	・工事請負費	71,000	
					・公有財産購入費	62,200	
					・委託料	15,000	
					・役務費等	6,550	

施 策 の 概 要

【施策の目的】

- ◎常名地内の国道125号から虫掛地内の県道小野土浦線までの区間を整備し、常名・虫掛地区における円滑な交通動線の確保を図るとともに、常名運動公園へのアクセス道路としての役割を果たします。
- ◎常名・川口・新治運動公園の整備及び機能更新を図り、土浦市及び県南地区の中核都市に相応した施設整備の推進により、市民の健康増進やスポーツ振興及び市民の憩いの場とします。

【施策の概要】

- ◎常名虫掛線街路事業（141,750千円）
 - 全体整備延長 L=1,440m, 幅員 W=16m
 - 事業年度 平成22年度～平成25年度
 - 平成23年度 用地買収 約6,000㎡
 - 道路改良工事 L=350m
- ◎常名運動公園整備事業（13,000千円）
 - 予備設計業務委託



位置図

【期待される効果】

常名・虫掛地区を連絡する幹線道路が整備されることで、中心市街地と並木地区を結ぶ新たな交通ネットワークが構築され、周辺地域の活性化や暮らしやすさの向上につながります。

また、常名運動公園については、川口・新治運動公園の機能更新と合わせ、県南地区の中核都市に相応した施設整備を推進することで、憩いの場の創造とともに、市民の健康増進やスポーツの振興に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	川口田中線・木田余神立線街路事業							
施策体系名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
564,289	116,000	398,800	421	49,068	・工事請負費	267,000	・補償補填及び賠償金	225,244
					・公有財産購入費	61,540	・役務費等	10,505

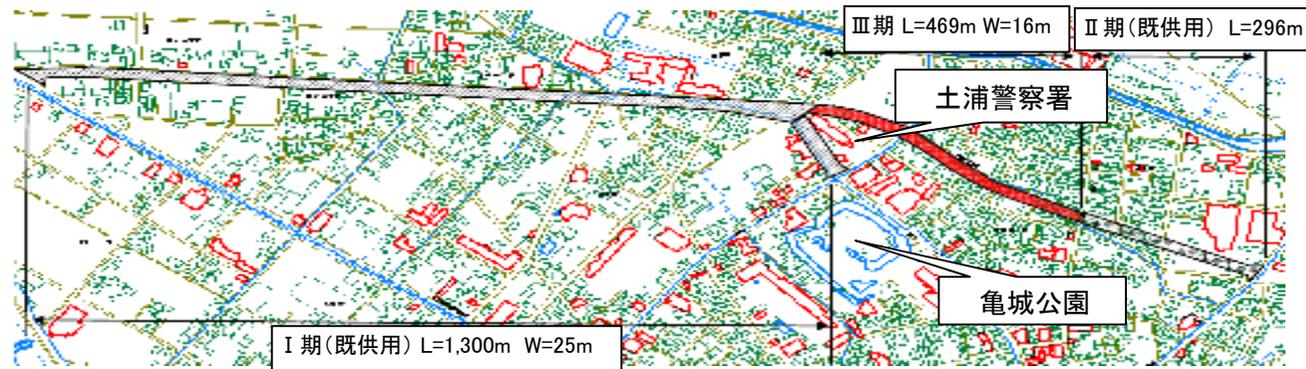
施策の概要

【施策の目的】

- ◎都市計画道路川口田中線のうち、事業未着手区間をⅢ期分として整備し、全区間延長2,500mの開通を目指します。
- ◎木田余土地区画整理事業地内から神立工業団地（神立配水場前）までの区間を整備し、市北部地域における円滑な交通動線を確保することで、南北軸の強化を図ります。

【施策の概要】

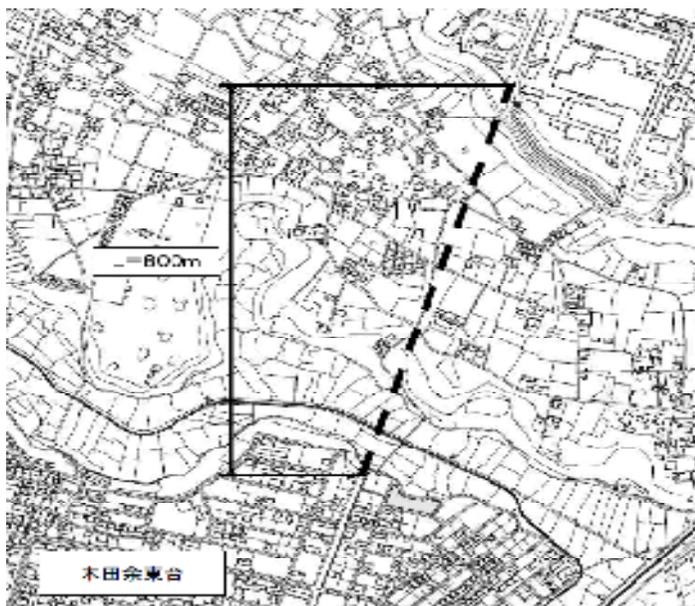
- ◎川口田中線街路事業（295,430千円）
 1. 全体整備延長 L=469m, 幅員 W=16m
 2. 事業年度 平成21年度～平成25年度
 3. 平成23年度事業 用地買収（14件）、補償（8件）



位置図

◎木田余神立線街路事業（268,859千円）

1. 全体整備延長 L=800m, 幅員 W=12~16m
2. 事業年度 平成15年度~平成23年度
3. 平成23年度事業 道路改良・舗装工事（L=800m）, 橋梁上部工事



位置図

木田余東台から神立方面を望む



盛土状況

【期待される効果】

中心市街地及び市北部地域の交通渋滞が緩和され、交通アクセスが向上することはもとより、歩道整備による安全な歩行者空間の確保が図られるなど、円滑で快適な交通体系の構築に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	朝日トンネル整備事業 《合併特例債事業》							
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
972,034	300,000	636,400		35,634	<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 852,400 ・工事請負費 102,500 ・公有財産購入費 10,000 ・補償補填及び賠償金等 7,134 			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

本路線をトンネル構造の走行性・安全性に優れた道路として整備することで、移動時間の短縮や広域的な交通アクセスの向上を図ります。

【施策の概要】

1. 全体整備延長 L=3,660m 幅員 W=7.5m
土浦市側延長 L=1,637m (トンネル部L=732m, 取付道路部L=905m)
2. 事業年度 平成19年度～平成24年度
3. 平成23年度事業
トンネル本体工事, トンネル設備工事, 取付道路工事 (L=905m)



施工状況

〈継続費〉トンネル本体工事
 平成21年度 283,000千円
 平成22年度 500,000千円
平成23年度 627,000千円
 総 額 1,410,000千円

〈継続費〉トンネル設備工事
 平成23年度 211,000千円
平成24年度 297,000千円
 総 額 508,000千円

【期待される効果】

新たな道路を整備することで、新治・土浦地域間交流・連携を強化し、霞ヶ浦や筑波山周辺などの周遊観光ルートを構築し、ゆとりある観光・レクリエーション活動が促進され、観光や産業の振興に寄与します。



完成予想図

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施策名	公園・緑地管理事業				
施策体系名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり				
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要
	国県支出金	地方債	その他		
189,235				189,235	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費 4,100 ・委託料 48,835 ・工事請負費 136,300

施策の概要

【施策の目的】

良好な風致、景観を備えた地域環境を形成し、自然とのふれあいを通じて、心身共に豊かな人間形成に寄与します。
また、レクリエーションの場を提供すると共に、震災発生時の避難地・延焼防止の役割を果たし、災害後の復旧、活動拠点とします。

【施策の概要】

(単位：千円)

施設等名称	工事等の名称	予算額
都市公園	遊具更新・トイレ更新・駐車場整備等	35,500
川口二丁目地内暫定広場	暫定広場整備工事	60,000
乙戸沼公園	トイレ改修工事・睡蓮除去等	63,000
(仮称)赤池公園	測量・基本計画委託等	8,000
霞ヶ浦総合公園	水車改修・花蓮園改修工事等	16,835
都市緑化	四季の花暦管理委託・緑化フェア等	5,900
合 計		189,235



乙戸沼公園トイレ (2箇所)

【期待される効果】

老朽化しているトイレ・遊具等の改修による利便性・安全性の向上、また、草花等の植栽により、快適でうるおいのある都市空間の形成に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)						
施 策 名	新治総合運動公園整備事業 《合併特例債事業》													
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり													
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要									
	国県支出金	地方債	その他											
17,640		16,700		940	・委託料 17,640									
施 策 の 概 要														
<p>【施策の目的】 常名・川口・新治運動公園の整備及び機能更新を図り、土浦市及び県南地区の中核都市に相応した施設整備の推進により、市民の健康増進やスポーツ振興及び市民の憩いの場とします。</p>														
<p>【施策の概要】</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">施設等名称</th> <th style="width: 50%;">工事等の名称</th> <th style="width: 25%;">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新治運動公園</td> <td>実施設計業務委託</td> <td style="text-align: right;">17,640</td> </tr> </tbody> </table>									施設等名称	工事等の名称	予算額	新治運動公園	実施設計業務委託	17,640
施設等名称	工事等の名称	予算額												
新治運動公園	実施設計業務委託	17,640												
<p>【期待される効果】 常名・川口・新治運動公園の機能更新と合わせ、県南地区の中核都市に相応した施設整備を推進することで、憩いの場の創造と共に、市民の健康増進やスポーツの振興に寄与します。</p>														

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施策名	真鍋地区まちづくり調査事業						
施策体系名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり						
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
7,000				7,000	・委託料 7,000		

施策の概要

【施策の目的】

協同病院移転計画に伴い、跡地を含めた真鍋地区のまちづくりの在り方について検討を行います。
 当地区については、その地域の特性から、第7次総合計画、都市マスタープランに基づき、質の高いコンパクトな都市づくりを推進するため、都市中心部への都市機能の集積を誘導し、中心部の魅力と活力の向上を図ります。

【施策の概要】

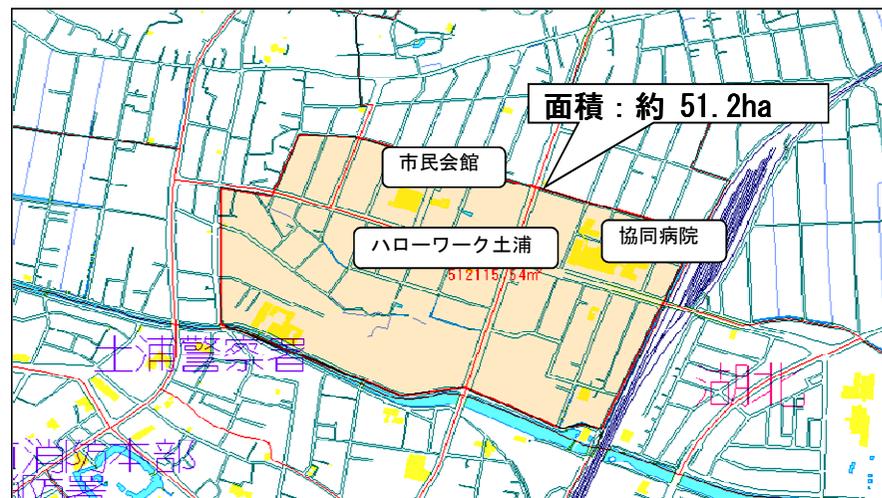
平成23年度は、真鍋地区まちづくり基本構想の策定を行います。

- ①地区概況の整理（約51.2ha）
- ②まちづくり基本構想案の検討
- ③土地利用構想案の作成
- ④事業手法等の検討

【期待される効果】

コンパクトな都市づくりを推進し、中心部への都市機能集積を誘導するなど、質の高い、適正な土地利用を図ることにより、中心部の魅力と活力の向上に寄与します。

真鍋地区位置図



款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	中央一丁目地区まちづくり事業							
施 策 体 系 名	将来を展望した広域的な都市づくりを推進し、快適でゆとりのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
726				726	・需用費	7	・委託料	700
					・使用料及び賃借料	19		

施 策 の 概 要

【施策の目的】

中央一丁目再開発用地を含む中央一丁目地区について、権利者を主体として暮らしやすい集約型への都市構造の転換を目指して、民間活力の導入を含めた、まちづくりを推進します。

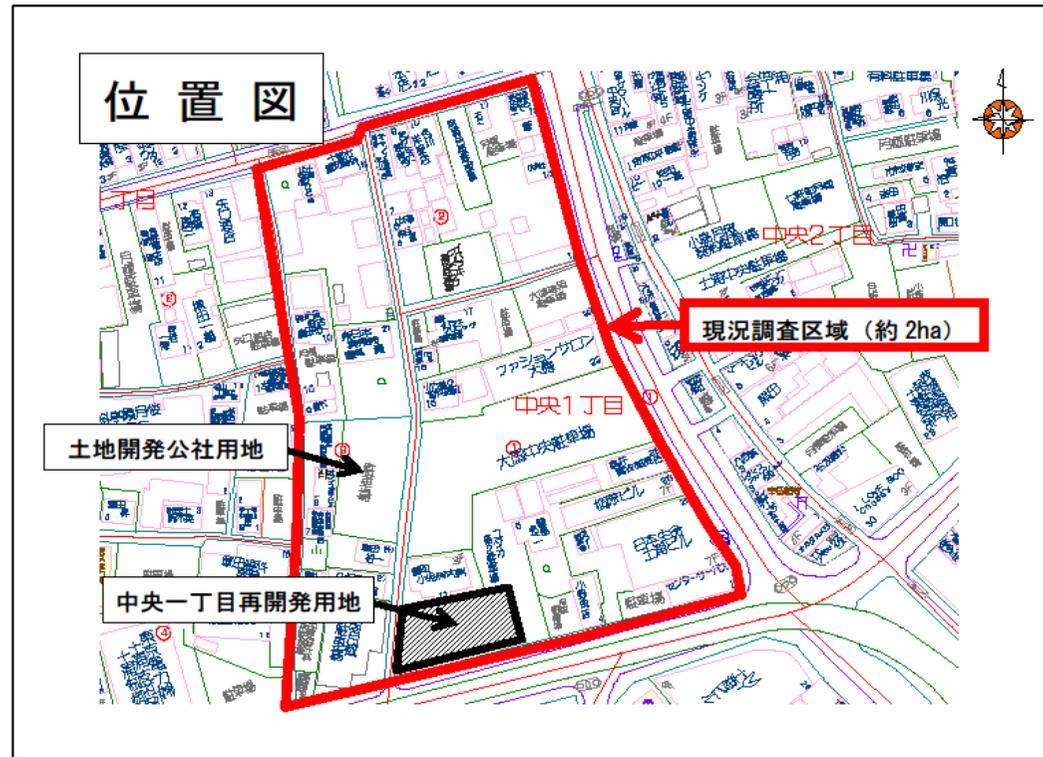
【施策の概要】

平成23年度は、まちづくりの現況調査を行います。

- ①現況調査（約2ha）
- ②勉強会の開催
- ③権利者意向把握アンケート調査
- ④土地利用構想の検討

【期待される効果】

質の高いコンパクトな都市づくりを推進するため、都市機能の集積など、適正な土地利用の誘導を行うことで、中心市街地の魅力と活力の向上に寄与します。



款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施策名	駅前東崎線整備事業						
施策体系名	産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり						
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
51,384	16,400	30,400	822	3,762	<ul style="list-style-type: none"> 工事請負費 31,408 補償補填及び賠償金 12,415 委託料 4,236 公有財産購入費等 3,325 		

施策の概要

【施策の目的】

土浦駅前北地区市街地再開発事業区域外の駅前東崎線を市街地再開発事業と合わせて拡幅整備することにより、歩行者動線を確保しながら車両及び歩行者の通行を分離し、来街者の安全性・利便性の向上を図ります。

また、電線共同溝の整備により無電柱化を行い、街路及び街並みの景観向上を図ります。

【施策の概要】

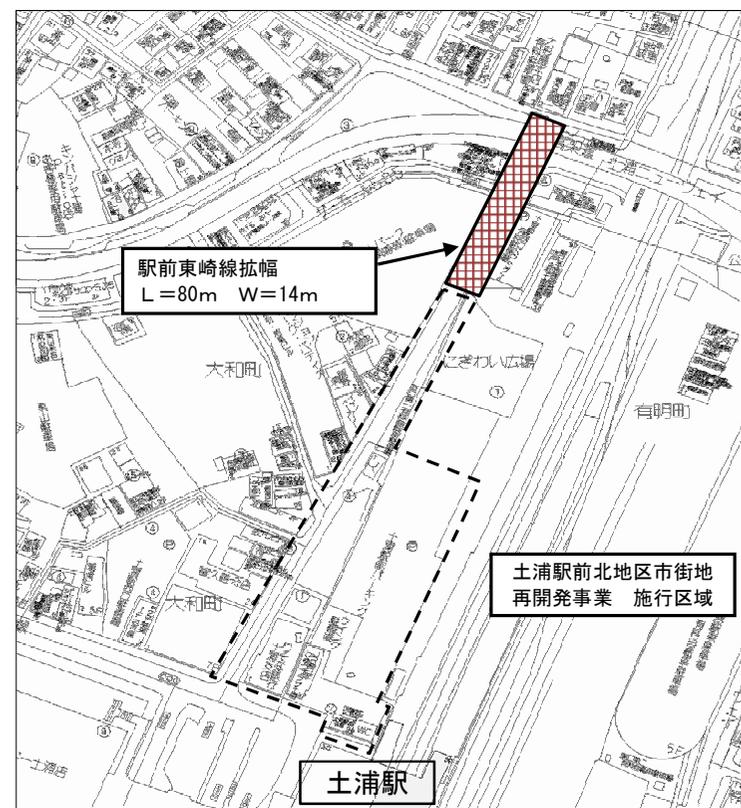
道路拡幅整備工事

L=80m W=14m

電線共同溝整備工事

L=124m

〈継続費〉	平成23年度	29,578千円
	平成24年度	28,663千円
	平成25年度	7,189千円
	総額	65,430千円



位置図

【期待される効果】

車両及び歩行者の通行が分離され、来街者の安全性・利便性がより高まるとともに、電線類の地中化により、駅前にふさわしい市街地景観の向上に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	土浦駅西口ペDESTロリアンデッキ整備事業							
施策体系名	産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
282,686	125,400			157,286	<ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 196,131 ・補償補填及び賠償金 81,390 ・委託料 4,505 ・役務費等 660 			

施策の概要

【施策の目的】

土浦駅前北地区市街地再開発事業による施設建築物と既存ペDESTロリアンデッキの連結整備を行い、新図書館等公益施設への動線を確保します。また、車両及び歩行者を分離することにより、駅前広場を利用する車両及び歩行者の安全性・利便性の向上を図ります。

【施策の概要】

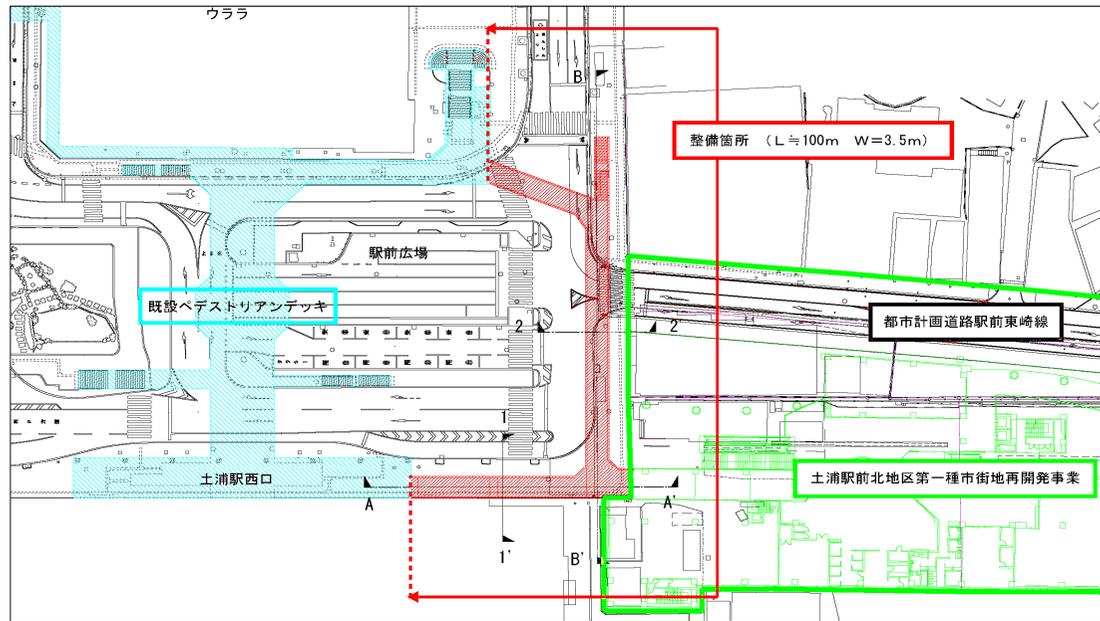
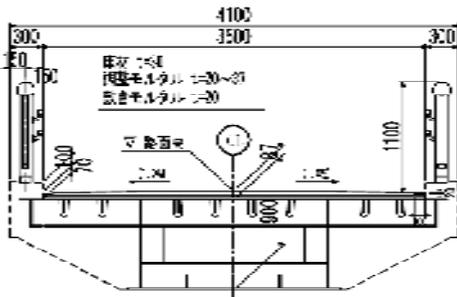
ペDESTロリアンデッキ整備工事

〈継続費〉 平成23年度：157,753千円 平成24年度：359,480千円 総額：517,233千円

L=100m W=3.5m

【期待される効果】

歩行者や障害者の安全が確保されるとともに、快適な回遊性が生まれ、街なかに人が集い、賑わい空間の創出に寄与します。



款	土木費	項	住宅費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-----	------	----	----	----	---------

施策名	公営住宅管理運営事業						
施策体系名	人と環境にやさしい循環型社会づくり						
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
153,091	38,900	54,300		59,891	・工事請負費 140,127 ・委託料 12,964		

施策の概要

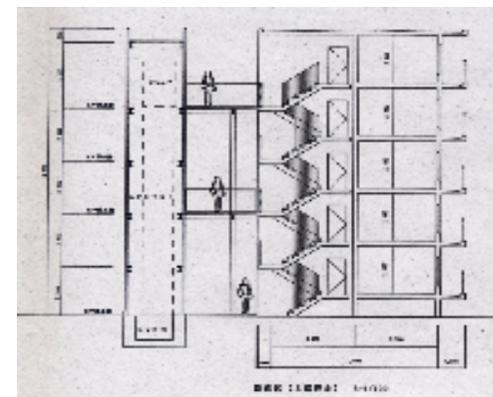
【施策の目的】

土浦市人にやさしいまちづくり計画に基づき、住宅に困窮する低額所得者や高齢者または障害者が、安全で安心して生活できる快適な居住環境の整備と、居住環境の向上を図ることを目的としています。

【施策の概要】

(単位：千円)

施設等名称	工事等の名称	予算額
各市営住宅	公営住宅保守点検委託	11,000
竹の入第1住宅	水洗化工事	7,800
竹の入第2住宅	屋根改修工事	41,000
都和中耐住宅	エレベーター設備設置工事等	73,291
竹の入1・2, 南ヶ丘, 都和	地デジ受信設備設置工事	20,000
合計		153,091



都和(中耐)住宅エレベーター断面図

【期待される効果】

土浦市人にやさしいまちづくり計画の理念に基づいた、市営住宅ストック改善を計画的に実施するとともに、市営住宅入居者に対する安全で安心して生活できる快適な居住環境の提供に寄与します。

款	消防費	項	消防費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	消防団車庫整備事業							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
14,196		12,600		1,596	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 14,100 ・ 負担金 93 ・ 役務費 3 			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

消防団の防災活動拠点である消防団車庫の整備をすることにより，消防団の活性化と消防団員の士気高揚を図ります。

【施策の概要】

対象分団：第35分団（藤沢東町）		
土 地	予定地	土浦市藤沢字東原3648番地17
	所有者	土浦市
	地 目	雑種地
	地 積	162.00㎡
家 屋	構造等	軽量鉄骨造 2階建
		1階：車庫・トイレ 2階：詰所
	床面積	66.24㎡



現在の第35分団車庫

【期待される効果】

老朽化した消防団車庫を計画的に更新整備することにより，消防体制の充実を図り，安心・安全なまちづくりに寄与します。

款	消防費	項	消防費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-----	------	----	----	----	---------

施 策 名	消防施設改修及び長寿命化事業						
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり						
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
69,000		62,100		6,900	・委託料	11,000	
					・工事請負費	58,000	

施 策 の 概 要

【施策の目的】

市内の消防施設について，耐震診断の結果に基づき，既存建築物の耐震性能の向上及び長寿命化のための改修を行い，今後予想される地震災害等に対して市民の生命，財産を守る災害拠点施設としての機能の維持を図ります。

◎耐震診断結果

- 神立消防署・・・昭和53年築（33年経過）
鉄筋コンクリート造＋鉄骨造 2階建
◇鉄骨造部分は耐震性能が確保されていない。
◇鉄筋コンクリート造部分は，耐震性能は確保されているが，コンクリートブロック壁は改修が必要とされた。
- 荒川沖消防署・・・昭和49年築（37年経過）
鉄筋コンクリート造 2階建
◇耐震性能は確保されているが，片持ち梁・コンクリートブロック壁・ガラスブロック壁・ひび割れ及び剥落部は改修が必要とされた。



神立消防署



荒川沖消防署

【施策の概要】

- 神立消防署 工事設計・工事監理業務委託，建物改修工事
- 荒川沖消防署 工事設計業務委託

【期待される効果】

消防力の基幹である消防施設を整備することにより，消防体制の充実を図り，安心・安全なまちづくりに寄与します。

款	消防費	項	消防費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	消防拠点施設整備事業 《合併特例債事業》							
施 策 体 系 名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1,571				1,571	・報償費 563 ・需用費 8 ・委託料 1,000			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

現在の消防本部庁舎は昭和41年に竣工されて以来44年が経過し，老朽化・狭隘化が顕著となっているため，防災拠点として活用できる新庁舎の建設を目指します。

【施策の概要】

平成23年度事業予定

- ◎新庁舎の基本構想等を含めた消防のあり方に関する検討委員会（学識経験者，有識者等で構成）の開催
- ◎基本計画策定委託
- ◎建設用地検討



現在の消防本部庁舎

【期待される効果】

消防力の基幹である消防庁舎を整備することにより，消防体制の充実を図り，安心・安全なまちづくりに寄与します。

款	教育費	項	教育総務費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施策名	「いばらき教育の日」推進事業						
施策体系名	心の豊かさとかくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり						
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
680				680	・報償費 ・需用費	640 40	

施策の概要

【施策の目的】

生徒、保護者、地域住民が一堂に会し、教育について考える場を設定し、生徒の自己教育力や家庭・地域の教育力の向上を図ります。
特に、生徒の意欲（やる気）向上を目的としています。

【施策の概要】

11月のいばらき教育月間にあわせ、市内8中学校で、教育について考える機会を設定します。
(隔年実施)

◎主な内容

- 教育に関する講演（中学生、保護者、地域住民、教員対象）
- 講演内容を基調とし、中学生代表、保護者代表、地域住民代表による
パネルディスカッション等

- | |
|------------------------------|
| 平成21年度実施時講師 |
| ・ 福見 友子選手（世界柔道2009金メダリスト） |
| ・ 軽部 弘選手（アテネパラリンピック水泳銅メダリスト） |
| ・ 佐藤 謙治選手（元巨人軍選手） |

【期待される効果】

講師の講演を中心に教育について考えるとともに、志を立てることの大切さを感じ取り、自己を導き、自己を激励するようになります。

また、家庭や地域住民は、今まで以上に協力し、子どもたちを慈しみ、応援するようになります。



柔道 福見選手の講演の様子
(平成21年度)

款	教育費	項	教育総務費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	「小中一貫教育」推進事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
316				316	・報償費 180 ・旅費 36 ・需用費 100			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

子どもの連続的な学びを創造する小中一貫教育の在り方について、真鍋小と土浦二中で具体的な実践研究を推進します。

【施策の概要】

- ◎ 小中一貫教育を進める先進地域、先進校等への視察を行います。
- ◎ 専門家に定期的なアドバイスを受け、小中一貫教育の研究を進めます。
- ◎ パイロット校（真鍋小・土浦二中）の具体的な実践を推進します。
- ◎ 小中双方に教科書や図書の整備をします。
- ◎ 研究の全体構想を示すパンフレットを作成します。



真鍋小・土浦二中の合同リーダー研修会の様子

【期待される効果】

小中9年間を見通して、子どもたちの成長を意識した指導体制をとり、今まで以上に子どもたちの発達段階に合った指導を行うことができます。

また、中学校区内の小中学校・地域の目が届く環境の中で、子どもたちは、安心・安全な生活を送ることができます。

款	教育費	項	教育総務費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	-----------	----	---------

施策名	学力向上対策事業						
施策体系名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり						
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
7,818	675			7,143	・報償費	675	
					・需用費	343	
					・委託料	6,800	

施策の概要

【施策の目的】

夏季休業中に小学校4～6年生が行う算数、国語の補習問題を製本して配付することで、学習の効率、効果を上げることを目的とします。

また、小学校3～6年生に学力調査を実施することにより、学習に対する教師・児童の課題や改善点を明確にし、指導法の改善や個を意識した補充学習に努め、児童の学力の向上を図ります。



「学びの広場」の様子

【施策の概要】

- ◎ 夏季休業中に小学校4～6年生が行う補習授業「学びの広場（小学校4年生）」・「学びの教室（小学校5・6年生）」で使用する算数、国語の補習問題を製本し、配付します。
- ◎ 小学校4年生の各学級に「学びの広場サポーター」を派遣し、教職員と共に児童の学習を支援します。
- ◎ 小学校3～6年生に対し、学力調査を実施します。

【期待される効果】

児童が、製本された教材を使用することで、進度を考えた学習ができ、四則演算や読解力の向上及び応用力の習得に寄与します。

また、学力調査を行うことで、各学校が児童の学力や学習状況を把握し、指導体制や学習状況の改善に役立てることができ、児童が年度内に学習内容を習得することが期待されます。

款	教育費	項	小学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	理科支援員配置事業							
施策体系名	心の豊かさたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
3,260	120			3,140	・報酬 3,240 ・需用費 20			
施策の概要								
<p>【施策の目的】</p> <p>小学校5・6年生を対象に、理科に対する専門性を有する人材を活用し、実験・観察の支援を行うことにより、児童の理科に対する興味、関心を高めることを目的としています。</p> <p>また、観察・実験方法及び理科授業の進め方について専門的な見地からの提案・助言を行い、教職員を補助し、指導力を高めます。</p>								
<p>【施策の概要】</p> <p>市内全小学校20校に理科支援員を配置し、小学校5・6年生の児童及び教職員に対し、次の業務を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 観察・実験等の実施の支援 ◎ 観察・実験等の計画立案の支援や教材開発の支援 ◎ 観察・実験方法及び理科授業の進め方等の提案・助言 								
								
理科の実験の様子								
<p>【期待される効果】</p> <p>小学校理科教育の充実を図ることで、児童の理科に対する興味・関心を高めることができます。また、教員の理科指導力の向上に寄与します。</p>								

款	教育費	項	小学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	------	------	----	----	----	---------

施策名	土浦小学校校舎及び屋内運動場改築事業						
施策体系名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり						
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
115,550		71,600		43,950	・委託料	114,500	
					・役務費	1,030	
					・需用費	20	

施策の概要

【施策の目的】

老朽化が進んでいる土浦小学校の校舎及び屋内運動場の改築を行い、建物の耐震性・耐久性の確保を図るとともに、施設整備による学習環境の改善を推進することを目的としています。

【施策の概要】

改築検討委員会の提言や児童・教師のワークショップの意見などを踏まえて策定した基本設計を基に、教育環境の向上や、地域の特性を生かした新たな学校づくりの実施に向けての詳細な実施設計業務を行います。

- ・実施設計業務委託
- ・埋蔵文化財調査
- ・地質調査



改築検討委員会



児童ワークショップ



現在の土浦小学校校舎

【期待される効果】

実施設計を行うことにより、学習環境の改善を図る改築事業に寄与します。

款	教育費	項	小・中学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	小・中学校防犯カメラ設置事業							
施策体系名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
6,000				6,000	・使用料及び賃借料 6,000			

施策の概要

【施策の目的】

防犯カメラを設置することで，不審者の校内への侵入及び夜間や休日等の器物破損等の犯罪の抑止を目的としています。

また，現在の機械警備システムと連携させることにより，防犯カメラが損傷を受けた場合には，警備会社に自動的に通報されるようにします。

【施策の概要】

市内全28小中学校の校舎・体育館などに防犯カメラを設置します。



防犯カメラ



小・中学校の児童生徒と校舎の様子



【期待される効果】

防犯カメラを設置することにより，児童・生徒の安心が得られ，犯罪の抑止等の効果が期待されます。

款	教育費	項	小・中学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	--------	------	----	----	----	---------

施策名	小・中学校県産材活用（机の天板交換）事業				
施策体系名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり				
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要
	国県支出金	地方債	その他		
17,982				17,982	・需用費 17,982

施策の概要

【施策の目的】

小・中学校で使用している古くなった学習機のうち、脚がしっかりしている机について、新品に交換するのではなく、天板を交換して引き続き使用することにより、資源の有効活用と環境教育を図るとともに、児童・生徒が新しくなった机を継続して利用することで、「マイデスク」として大切に扱ってもらうことを目的としています。

【施策の概要】

脚のしっかりしている学習機について、県産材の天板を交換して、引き続き使用します。

小学校 1,328台 中学校 1,327台 合計 2,655台



県内の間伐材を使用した机

【期待される効果】

古くなってしまった学習機を天板交換して使用することで資源の有効活用を図り、また、県内の間伐材製天板を使用することが温暖化対策となることから、環境教育の一助とします。

款	教育費	項	小・中学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	小・中学校施設耐震化事業							
施策体系名	心の豊かさとかくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
34,900	1,267			33,633	・委託料 34,900			

施策の概要

【施策の目的】

学校建物は、児童が多く時間を過ごす場所であるとともに、非常災害時には地域住民の避難場所ともなることから、計画的に耐震診断を進めました。

平成20年度で全ての小中学校の耐震診断が完了したため、その結果に基づき、計画的に耐震化の必要がある建物の実施設並びに耐震補強工事などを行い、学校建物の安全性等を確保します。

【施策の概要】

耐震診断結果に基づき、学校施設の耐震補強工事などの実施設及び詳細調査を行います。

学校名	建物	面積 (㎡)
荒川沖小学校	特別教室棟	723
第二小学校	特別教室棟 (詳細調査委託)	1,750

学校名	建物	面積 (㎡)
第二中学校	普通教室・特別教室棟	5,720
第一中学校	金工・木工室棟 (詳細調査委託)	338



平成22年度に実施した大岩田小校舎棟耐震補強工事



平成21年度に実施した都和小屋内運動場耐震補強工事

【期待される効果】

児童生徒が安心・安全に学校生活を過ごせるよう教育環境の充実を図ることができます。

款	教育費	項	中学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	------	------	----	----	----	---------

施策名	第五中学校特別教室棟増築事業						
施策体系名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり						
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
83,021	39,753	38,900		4,368	・役務費 238	・委託料 4,841	・工事請負費 77,942

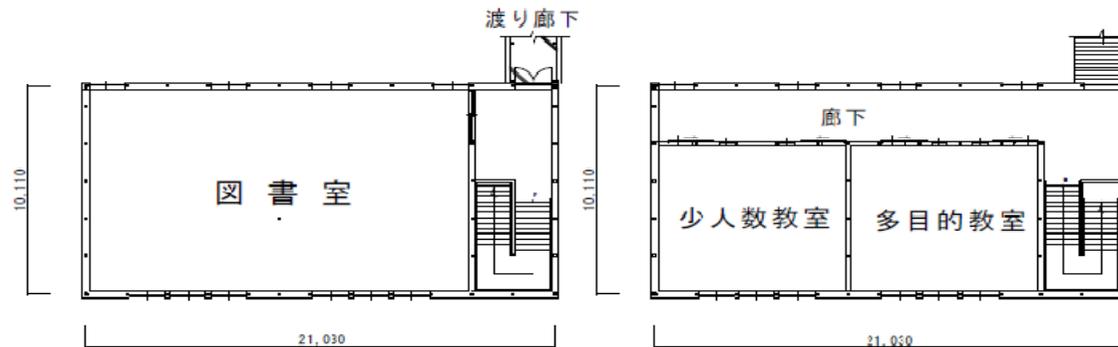
施策の概要

【施策の目的】

第五中学校の図書室は狭隘のため、図書室の利用に支障をきたしています。
また、少人数学習のための教室も不足しているため、特別教室棟の増築工事を実施します。

【施策の概要】

- ◎特別教室棟増築工事
- 鉄骨造，2階建
- 延べ床面積 450㎡程度
- 図書室，少人数教室，多目的教室



1階平面図

2階平面図

計画平面図

【期待される効果】

図書室及び少人数学習の教室等を整備することにより、生徒の学習環境を改善することができます。

款	教育費	項	幼稚園費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	市立幼稚園預かり保育事業							
施策体系名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
3,000			1,320	1,680	・報酬 3,000			

施策の概要

【施策の目的】

保護者の要望や、国の幼稚園教育要領の改訂に対応して、保育時間終了後2時間の預かり保育を実施します。

【施策の概要】

市立幼稚園6園全園において教育活動の一環として、希望する4・5歳児に対し、混合預かり保育を実施します。



保育室での園児の様子



園庭での園児の様子

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施策名	学校支援地域本部事業						
施策体系名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり						
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
1,891				1,891	・報酬	949	
					・需用費	366	
					・報償費	300	
					・役務費等	276	

施策の概要

【施策の目的】

地域全体で学校を支援するため、学校が必要とする活動について地域の方々をボランティアとして派遣し、学校の求めと地域の力をつなげます。そのことにより教師の負担を軽減し、子どもと向き合う時間を増やすとともに、学校を支援することにより「地域の教育力」の向上に寄与することを目的とします。

【施策の概要】

本市においては、神立小学校をモデルケースとして、外国人児童の日本語教育を支援することとし、ボランティアの方々の協力により、平成20年度から文部科学省の委託事業として実施してきましたが、委託期間終了に伴い、これまでの成果を活かしながら、市の事業として引き続き取り組むものです。



ボランティアによる日本語学習支援

【期待される効果】

学校と地域が一体となって子どもを育てる体制を整えることにより、子どもがより充実した学校生活を送れるようになり、教師は教育活動に一層力を注ぐことができます。また、学校支援ボランティアに参加することにより、自分の知識・経験や生涯学習として学んだ成果を活用する機会の拡充が図られます。さらに、学校と地域の連携をとおして、学校を支援する体制づくりの礎となることが期待されます。

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	土浦薪能開催事業							
施策体系名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
5,000				5,000	・補助金 5,000			

施策の概要

【施策の目的】

古典芸能の振興を図り、歴史と伝統を生かしたまちづくりを推進するため、土浦薪能を主催している市民により結成された土浦薪能倶楽部に対して支援を行うものです。

【施策の概要】

土浦薪能倶楽部の土浦薪能開催事業に対して補助金を交付します。

◎第14回土浦薪能の開催

開催日 平成23年9月（予定）
 会 場 土浦城址本丸内
 （雨天時：土浦市民会館）



第13回土浦薪能「土蜘蛛」の一場面

【期待される効果】

能、狂言を多くの市民の方に鑑賞していただくことにより、伝統文化についての理解・関心を高め、市民の文化意識の向上が期待できます。

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施策名	新治地区公民館建設事業 《合併特例債事業》						
施策体系名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり						
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
54,300		47,500		6,800	・委託料 54,300		

施策の概要

【施策の目的】

新治地区公民館は、開館後36年が経過し施設の老朽化が著しいことから、利用者の学習環境の改善を図るため、建物の建て替えを行います。

【施策の概要】

現況 開館 昭和49年7月
延床面積 1290.86㎡
構造 鉄筋コンクリート2階建

建設計画

平成23年度 地質調査，測量調査，基本・実施設計
平成24年度 本体建設工事(解体含む)，施工監理，外構工事
平成25年度 工事竣工 開館予定



新治地区公民館

【期待される効果】

利用者の学習環境，障害者や高齢者に対する利用環境の改善に寄与します。

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	青少年健全育成事業							
施策体系名	心の豊かさたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
39,943	15,107			24,836	・報酬	9,692	・工事請負費	17,500
					・委託料	8,040	・需用費等	4,711

施策の概要

放課後における子どもたちの安全で健やかな居場所づくりの推進を目的に、今年度も以下の事業を実施します。

放課後児童クラブ推進事業

【施策の目的】

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1～3年生の児童に対し、放課後における遊びや生活の場を提供することを目的としています。

【施策の概要】

- ◎東小学校児童クラブ室増設工事
- ◎上大津東小学校児童クラブ室増設改修工事

【期待される効果】

大規模クラブにおけるクラブ室の増設工事を計画的に実施することで、児童の衛生及び安全に生活する環境の確保と児童の受入れ体制が整い、女性の就労の増加や少子化が進行する中、仕事と子育ての両立を支援し、児童健全育成対策の向上に寄与します。

《参考》① 児童クラブ室の状況

児童クラブ室			
1	土浦小第1児童クラブ	15	中村小第2児童クラブ
2	土浦小第2児童クラブ	16	土浦第二小第1児童クラブ
3	下高津小第1児童クラブ	17	土浦第二小第2児童クラブ
4	下高津小第2児童クラブ	18	上大津東小児童クラブ
5	東小児童クラブ	19	上大津西小児童クラブ
6	大岩田小第1児童クラブ	20	神立小第1児童クラブ
7	大岩田小第2児童クラブ	21	神立小第2児童クラブ
8	真鍋小第1児童クラブ	22	右俣小第1児童クラブ
9	真鍋小第2児童クラブ	23	右俣小第2児童クラブ
10	都和小第1児童クラブ	24	都和南小児童クラブ
11	都和小第2児童クラブ	25	乙戸小児童クラブ
12	荒川沖小第1児童クラブ	26	菅谷小児童クラブ
13	荒川沖小第2児童クラブ	27	藤沢小児童クラブ
14	中村小第1児童クラブ	28	山ノ荘小児童クラブ

《参考》② 児童クラブ入所状況

(単位：人)

年度	小学1～3年生児童数	うち児童クラブ入所児童数	入所割合
平成18年度	3,955	809	20.5 %
平成19年度	4,011	918	22.9 %
平成20年度	4,023	1,041	25.9 %
平成21年度	3,958	1,048	26.5 %
平成22年度	3,947	1,065	26.9 %

放課後子ども教室推進事業

【施策の目的】

授業終了後、小学校の施設を利用し、児童の安心・安全な活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、小学校1～6年生を対象にスポーツ、学習、文化活動等を実施し、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

【施策の概要】

平成20年度に宍塚小学校で開始し、平成22年9月からは山ノ荘小学校でも開始しました。平成22年11月から県のモデル事業が市内2小学校区（東小学校、藤沢小学校）で実施されたことを受け、平成23年度については、その2教室を引き継ぐ形で計4教室において実施します。

◎平成23年度の変更点

これまで市直営で運営していた放課後子ども教室について、運営体制を検討し、民間委託による事業運営に見直しました。

今後も民間を活用しつつ、放課後子ども教室を拡充し、地域に根付かせることで、地域が主体となった運営にシフトできるよう事業を推進します。



放課後子ども教室の様子

【期待される効果】

子どもたちがスポーツ・文化活動等の様々な活動をとおして、異学年との交流や地域住民との交流等を経験をすることにより、子どもたちの社会性、自主性、創造性等を育むことができます。

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	土浦市国際交流協会設立20周年記念事業							
施 策 体 系 名	心の豊かさたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1,200				1,200	・補助金 1,200			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

土浦市国際交流協会は平成23年度に設立20周年を迎えることから、次のようなことを目的に記念事業を実施します。

1. 広く国際交流協会を知っていただくこと。
2. 国際交流や多文化共生への理解を深めていただくこと。
3. 協会の事業などにご協力いただく会員や国際交流ボランティア登録者の増加を図ること。

【施策の概要】

1. 実施時期（予定） 平成24年2月中
2. 事業内容（予定）
 - ・ 国際交流や多文化共生をテーマにしたパネルディスカッション
 - ・ 外国文化や日本文化の紹介
 - ・ 姉妹都市パロアルト市（アメリカ）や友好都市フリードリッヒスハーフェン市（ドイツ）の紹介
 - ・ これまでの活動内容の紹介 など



10周年記念事業の様子
(平成14年3月16日実施)

【期待される効果】

国際交流や多文化共生に対する理解を深めるとともに、日本人と外国人が同じ土浦市民として、お互いを理解しあうことにつながります。

款	教育費	項	保健体育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

施策名	川口運動公園整備事業				
施策体系名	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり				
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要
	国県支出金	地方債	その他		
215,000		157,500		57,500	・工事請負費 215,000

施策の概要

【施策の目的】

川口運動公園野球場の老朽化したスコアボードを電光表示方式に改修し、大会運営者の利便性及び観客が快適に観戦できるよう改善を図るとともに、高校野球等の公式大会を開催する野球場としてふさわしいグラウンド状態を保つため、5年毎に実施している内野面の土入替えを行ない、施設の充実を図ります。

【施策の概要】

◎電光表示方式スコアボード (210,000千円)

- ・設置場所：既存スコアボード設置箇所
- ・本体規格：H7m, W22m
- ・表示方式：LED付磁気反転方式
※昼間は省エネタイプの磁気反転を使用し、薄暮時はLED（発光ダイオード）で点灯します。
- ・サブスコアボード：バックネット裏観覧席最上部に設置

◎内野面整備工事 (5,000千円)

- ・土入替え工事：2,800㎡



電光表示方式スコアボードのイメージ

【期待される効果】

大会運営者の利便性、快適な観戦環境及び競技者の安全性の確保に寄与します。

主要事業の概要

特別会計

款	地域支援事業費	項	包括的支援事業・任意事業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	---------	---	---------------	------	----	----	----	---------

施 策 名	地域包括支援センター窓口事業						
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり						
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
26,520	15,912			10,608	・委託料 26,520		

施 策 の 概 要

【施策の目的】

高齢者の各種相談に応じ、必要な援助や支援を行う中核機関である地域包括支援センターにおける各地域の窓口（ブランチ）として、在宅介護支援センター9箇所を整備し、地域の相談窓口の充実を図ります。

【施策の概要】

在宅介護支援センターでは、以下の業務を行います。

- ①総合相談業務
(高齢者に関する相談業務及び生活支援に関するサービス調整)
- ②要援護者に関する台帳整備
- ③高齢者実態把握
- ④地域住民への啓発事業

また、事業実施に当たっては、介護保険事業の一環として、国県支出金を財源として活用することにより、効率的な運営に努めます。

地区	在宅介護支援センター	住 所
一 中 地 区	滝 の 園	穴塚1935番地
	協 同 病 院	真鍋新町2番19号
二 中 地 区	静 霞 園	東若松町3379番地
三 中 地 区	も り の 家	北荒川沖町8番1号
四 中 地 区	飛 羽 ノ 園	小松三丁目18番18号
五 中 地 区	さ く ら	神立町444番地2
六 中 地 区	や す ら ぎ の 園	小岩田西二丁目1番49号
都 和 地 区	道 の 花 の 園	栗野町1852番地1
新 治 地 区	憩 い の 里	高岡2315番地

【期待される効果】

地域の相談窓口を充実させることにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活することができる環境づくりに寄与します。

款	地域支援事業費	項	包括的支援事業・任意事業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	高齢者権利擁護ネットワーク設置事業							
施 策 体 系 名	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
375	225			150	・報償費 375			
施 策 の 概 要								
<p>【施策の目的】 各関係機関の専門性を活かした連携・協力体制を整備することにより、認知症高齢者や高齢者虐待の早期発見・早期対応を図ります。</p> <p>【施策の概要】 認知症高齢者や高齢者虐待に対し、早期発見・早期対応が行えるように連携協力体制を整備します。</p> <p>①ネットワーク代表者会議の開催 役 割：高齢者虐待防止ネットワークの構築，広報・啓発，関係機関との連携・協力・情報交換を行います。 構成員：医師，弁護士，警察署長，法務局（人権擁護担当），保健所長，介護施設代表者等</p> <p>②実務者会議 役 割：個別ケースの事例検討・情報交換や虐待ネットワーク全体の年間活動方針の策定及び代表者会議への報告を行います。 構成員：警察署，法務局（人権擁護担当），保健所，介護施設等</p> <p>③認知症高齢者や高齢者虐待防止等について，市民への周知を図ります。</p> <p>【期待される効果】 専門機関によるネットワークを構築し，高齢者虐待等の早期発見・早期対応を図ることにより，高齢者の人権を擁護し，高齢者が安心・安全に生活することができる環境づくりに寄与します。</p>								

款	下水道費	項	下水道建設費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	------	---	--------	------	----	----	----	---------

施策名	公共下水道（污水）整備事業						
施策体系名	人と環境にやさしい循環型社会づくり						
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
443,430	90,000	303,300	50,130		<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 35,500 ・工事請負費 380,000 ・補償補填及び賠償金 20,000 ・需用費等 7,930 		

施策の概要

【施策の目的】

生活環境の向上と霞ヶ浦や河川等の公共用水域の水質保全を図るため、計画的に公共下水道の整備を進めます。

【施策の概要】

- 1. 実施設計委託 L=5,680m
- 2. 家屋等調査委託
- 3. 管渠整備工事（補助） L=1,770m
- 4. 管渠整備工事（単独） L=2,090m

※参考

本市の下水道人口普及率 87.9%
 〈平成22年3月末現在。特定環境保全公共下水道含む。〉
 （全国平均 73.7%，茨城県平均 56.1%）



平成22年度整備状況（上高津地内）

【期待される効果】

市民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与します。

款	下水道費	項	下水道建設費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	公共下水道雨水排水路整備事業							
施策体系名	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
371,780	126,000	160,900		84,880	・委託料 30,000 ・工事請負費 210,000 ・原材料費 62,000 ・公有財産購入費等 69,780			

施策の概要

【施策の目的】

豪雨による家屋の浸水被害や道路冠水の解消を図るため，雨水を速やかに排除する施設の整備を計画的に進めます。

【施策の概要】

1. 補助分

管渠整備工事 L=170m

原材料購入 (□3,500mm×1,800mm)

2. 単独分

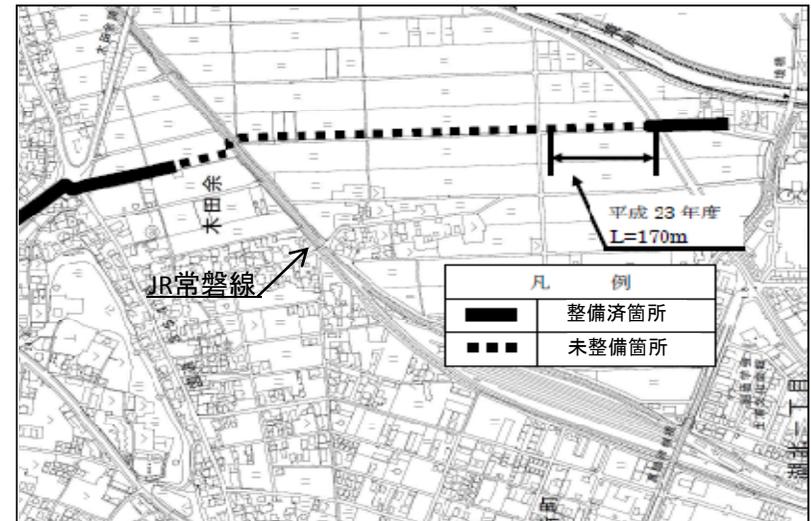
J R 常磐線横断部概略設計委託

進入用道路整備 W=8.0m L=340m

公有財産購入 A=3,300m²

【期待される効果】

大雨による浸水被害が減少し，市民の生活環境の向上に寄与します。



平成23年度整備箇所図

款	下水道費	項	下水道建設費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	------	---	--------	------	----	----	----	---------

施策名	特定環境保全公共下水道整備事業				
施策体系名	人と環境にやさしい循環型社会づくり				
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要
	国県支出金	地方債	その他		
107,000		97,800	9,200		・工事請負費 103,000 ・補償補填及び賠償金 4,000

施策の概要

【施策の目的】

霞ヶ浦水質保全対策行動計画指定に基づき、備前川・桜川・新川・天の川の各流域における生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、計画的に施設の整備を進めます。

【施策の概要】

1. 管渠整備工事

(常名・大岩田地区) L = 1,250m

※参考

平成22年3月31日現在 整備状況

	整備区域面積	整備済面積
虫掛地区	49.0 ha	48.6 ha
常名・殿里・並木地区	116.0 ha	56.7 ha
大岩田地区	73.0 ha	31.0 ha
新治地区	190.0 ha	162.5 ha
計	428.0 ha	298.8 ha

(整備率 69.8%)



平成22年度整備状況（常名地内）

【期待される効果】

市民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与します。

款	再開発事業費	項	再開発事業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施 策 名	土浦駅前北地区市街地再開発事業							
施 策 体 系 名	産業の振興を図り，活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1,997,702	784,350	609,500	1,268	602,584	・工事請負費 1,355,600 ・補償補填及び賠償金 588,330 ・委託料 52,756 ・旅費等 1,016			

施 策 の 概 要

【施策の目的】

土浦駅前西口周辺地区市街地総合再生計画に基づき，中心市街地に賑わいと活力を取り戻すため，駅前北地区をスタートアップ地区として，市街地再開発事業により「駅に隣接したまちなか回遊のハブ拠点」，「知と情報をキーワードとした集客交流拠点」づくりを進めます。

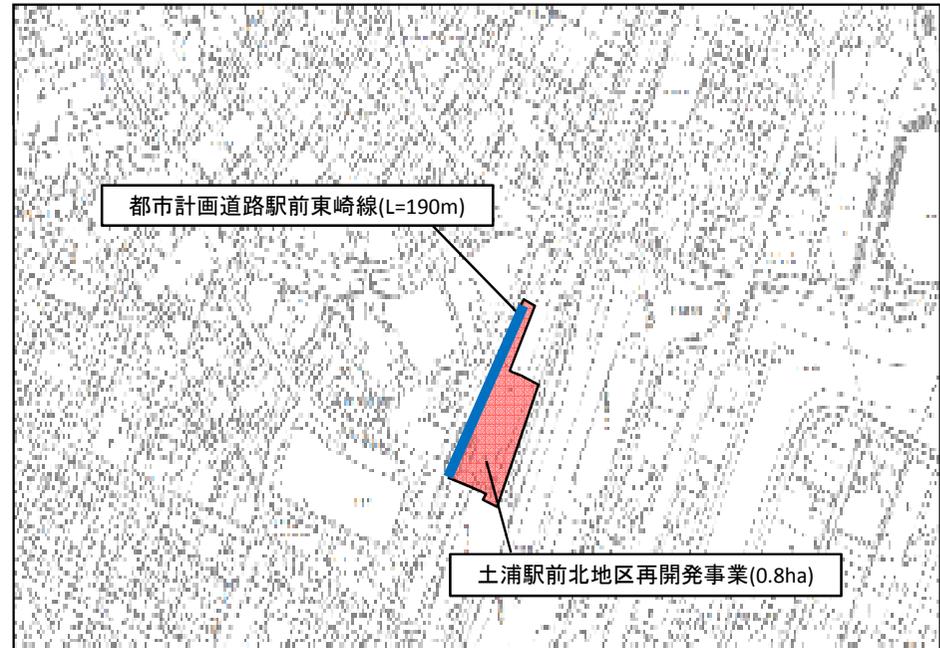
【施策の概要】

- 図書館を核とした市街地再開発事業（1,256,000千円）
 - ◎構造 鉄骨造 地上6階建 高さ29.80m
 - ◎延床面積 約16,700㎡
 - ・公益施設 図書館：約5,600㎡，情報センター：約470㎡
中央出張所：約100㎡，美術品展示室：約680㎡
 - ・その他 駐車場：121台，駐輪場：142台（うち原付13台）
 - 都市計画道路駅前東崎線拡幅整備（70,600千円）
 - ◎延長：190m，幅員：14m（車道9m，歩道2.5m×両側）
- 〈継続費〉 平成23年度 1,326,600千円
 平成24年度 3,877,511千円
 平成25年度 45,872千円 総額 5,249,983千円

【期待される効果】

県南の中心都市の表玄関にふさわしいまちづくりを進め，駅前の新たな顔を形成することにより，中心市街地に賑わいと活力を取り戻すことができます。

区域図



款	資本的支出	項	建設改良費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-------	---	-------	------	----	----	-----------	---------

施策名	送配水施設整備事業				
施策体系名	人と環境にやさしい循環型社会づくり				
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要
	国県支出金	地方債	その他		
248,000		200,000	10,000	38,000	<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 15,000 ・工事請負費 233,000

施策の概要

【施策の目的】

生活環境の改善と公衆衛生向上のため、送配水管の計画的な整備を行い、未給水地域の解消とともに、安心・安全な水を安定的に供給するための相互連絡管路の充実を図ります。

【施策の概要】

- 実施設計委託料 L = 5,000m
- 配水管布設工事 L = 5,420m
- 消火栓設置工事 10基



平成22年度工事の様子

【期待される効果】

利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の確保に寄与します。

款	資本的支出	項	建設改良費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
施策名	配水場整備事業（右粕配水場）							
施策体系名	人と環境にやさしい循環型社会づくり							
予算額	特 定 財 源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
86,000		86,000			<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 36,000 ・固定資産購入費 50,000 			
施策の概要								
<p>【施策の目的】</p> <p>昭和45年に竣工し老朽化した施設の更新と施設能力を強化し、給水エリアに対応した施設能力の確保、更に、災害に備えた施設の整備を行い、安定した配水の確保を図ります。</p>								
<p>【施策の概要】</p> <p>実施設計委託 一式</p> <p>造成工事 一式</p>								
								
					右粕配水場周辺写真			
<p>【期待される効果】</p> <p>利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の確保に寄与します。</p>								